

～ 昭和通り 昭子と和男の物語 “帰ってきた酔っ払い” ～

商店街がある昭和通りに因んで事業名を「昭子と和男の物語」と銘打ち、人の交わりや昭和をテーマとした「食の連鎖」事業、「着飾る」事業、「昭和通劇場～帰ってきた酔っ払い」事業等を効果的に実施。地元ニュースにも頻繁に取り上げられ、歩行者通行量、空き店舗とも当初の目標を達成している。

所在地：青森県青森市新町1-12-12
TEL：017-722-7947 FAX：017-722-7943
URL：<http://www.showadori.net/>
組合員数：58名
商店街の類型：広域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

青森駅から徒歩5分の繁華街にある広域型商店街。郊外型大型商業施設に顧客を奪われていることと、後継者の確保・育成が課題となっている。平成25年に「昭子と和男」と題して行った”人與人”のつながりに着目した事業が好評であったことから、今回、中心市街地の賑わいづくりによって来街者の増加や商店街の活性化を目指し、さらに事業内容をブラッシュアップさせた。



実施した事業の概要

①昭子と和男の「情報の発信」事業

各種地元メディアやHPを活用しイベントをPRするとともに、青森市民に馴染みのある手拭に店主の似顔絵を描き、昭子と和男のキャラクターを描いた缶バッジを店主が身に付け、顔の見える商店街をアピールした。

②昭子と和男の「食の連鎖」事業

10月～12月の3ヶ月間、あおもり秋祭りに合わせ商店街が食のエリアであることをアピールするためカップリングパーティを開催し、食による若者の交流機会の提供を行った。

③昭子と和男の「着飾る」事業

大型店のテナントも含め、ヤングやヤングママ向けのファッション関連ショップ、美容関連のサービス業が増加傾向にあることから、参加店舗で購入等をしたファッションで着飾った写真を投稿する「着飾る昭子・和男」と銘打ってお客様参加型のイベントを行った。

④昭子と和男の「GO!GO!セール」事業

地元の人気ニュース番組と連動し、個店の逸品紹介による販促活動を実施し、身近な商店街をアピールした。

⑤昭子と和男の「昭和通り爆笑劇場～帰ってきた酔っ払い～」事業

商店街のフリースペースを活用し、地元出身アイドル歌手によるライブを実施するとともに、地元劇団に商店街メンバーが加わり喜劇を披露した。また、各種マスコミとの連携を図ったことから、地元ニュースにも頻繁に取り上げられ好評を博した。



成果と成功の要因

今回の事業では、各事業の集客数がこれまで以上に増加しており、また、歩行者通行量も改善していることから、総括すると、成功であったと考えている。また、集客効果に加え、地域住民に対し商店街の存在を周知するとともに、地域内での商店街の連携も強化されたと感じている。今回の事業を成功させた要因としては、事業を次世代の”人づくり”に力を入れて展開したことから、世代や性別を超えて、常日頃から意識してきた横のつながりをさらに強化できたことが大きかったものと認識している。

今後の取り組み

今回の事業の成功を踏まえ、今後とも、商店街で取り組むイベントについては地元メディア、地元情報誌、HPを活用した積極的な情報発信を展開することで来街者の増加を図り、商店街活性化につなげていく予定である。

また、これまでの事業による地元住民の満足度をリサーチし、必要に応じて入場料、参加料、協賛金等の徴求も検討し、事業の継続を図っていく予定である。